

## ～こんな学校をめざします～

本校2年目となります校長の白石徳一郎です。新開小学校がすべての児童にとって、楽しく、元気に過ごせる学校になるよう、保護者の皆様、地域の皆様とともに取り組んで参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、学校教育目標、めざす児童像、経営方針は本校で目指してきたものを継承し、以下の通りといたします。

### 1 学校教育目標

「夢（ゆめ）にむかって ともに学びあう学校」

### 2 めざす児童像

- すすんで勉強する子（ひとみ輝く）
- 自分からあいさつのできる子（あかるく）
- 仲よくたすけあう子（あたたかく）
- じょうぶな子（ねばり強く）

### 3 経営方針

- 学校教育目標を実現するために学校組織をあげて取り組む。
- 安全・安心の学校づくりを推進する。
- 学力を向上させ、自信とやる気を育てる。
- 特別支援教育及び教育相談、生徒指導を推進する。
- 保護者・地域に信頼される、地域とともにある学校づくりを推進する。

本校は、今年度よりコミュニティ・スクールとなりますので、地域とともにある学校づくりを推進していきます。

コミュニティ・スクールというのは、学校運営協議会を設置した学校のことで、今まで以上に学校、保護者、地域が子どもたちの健全な育成のために共通の目標をもち、連携・協働していきましようというものです。PTA役員や地域ボランティアの方などの中から市教育委員会より学校運営協議会委員が委嘱され、保護者や地域を代表して年3回話し合いを行い、課題や目指す目標、方針などを確認し、学校とPTA、地域のボランティアの方等が連携・協働して子どもを育てようとすることです。近年はコロナ禍で様々な交流の機会が少なくなっています。価値観が多様化している中、子育てについても様々なお考えがあるかと存じますが、時代の変化とともに子育てについても新たな課題が生まれ、課題に対応していかなければなりません。近年、感じていることなどを話し合うことで、子育てで大切にしたいことを確認し、学校だよりやホームページで発信していくことで、学校・保護者・地域が共通の目標をもち、子育てに取り組んでいけたらと考えています。

「ハーバード大学成人発達研究」によると、「良い人間関係が私たちの幸福と健康を高めてくれる」ことがわかったそうです。学校も安心できる人間関係や学級集団があって、はじめて学力向上や協働的な学びができると思います。学校は児童へのアンケートや面談の機会を増やし、いじめを積極的に認知するよう取り組んでいます。しかし、いじめを認知した後、解決に時間がかかるケースも見られます。学校でも全力でいじめの予防と解消に取り組みますので、ご家庭でも「仲良くすること」「誰にでも優しい気持ちをもつこと」「仲間外れや悪口はいけないこと」「自分がされて嫌だと思ふことは人にしないこと」などについてお話いただきますようお願いいたします。様々なことが便利になる一方で、不便なことや思い通りにならないことにストレスを感じ、世の中が不寛容社会になっているように感じます。異質なものを排除し、気の合う人とだけ仲良くするというのではなく、子どもには「誰とでも仲良く」とか「分け隔てなく」など、協調性を高め、豊かな人間関係を築いていけるよう導くことが大切であると思います。日光の「見ざる、言わざる、聞かざる」の三猿の本来の意味は「子どものときは、悪いものを見たり、悪いことを言ったり、悪いことを聞いたりしない」という教えだといいます。子どもたちが安心して、仲良く、楽しく学校生活を送ることができるように子育てをしていけたらと思いますので、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

地域の皆様におかれましては、いつも子どもたちの安心・安全のためにご協力いただき、ありがとうございます。

本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。